



# オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト

## 高等学校教育課

### はじめに

県教育委員会では、平成27年度から新規事業として「オンリーワンスクール新潟未来プロジェクト」を実施しています。

全ての県立高校等に募集した上で、29校の応募があり、その中から18校を指定しました。キャリア教育の充実や特色ある学校づくりの推進を図ることにより、「ふるさとへの愛着と誇りを胸に、粘り強く挑戦し未来を切り拓く、たくましいひとづくり」を目指しています。

本号では、事業の概要や各校の具体的な取組等について紹介します。

### 事業における3つの柱

本事業では、地域密着型の活動を展開することにより、地元への定着や、地域の発展に貢献する人材の育成につなげることを目指し、取組の柱として、次の3つを掲げています。

#### 1 地域の産業と結びついた活動

地域の産業の担い手不足が懸念されている中、技術者からの直接指導を受けることや、職場実習をとおして、地元企業への理解を深め、地元をはじめ県内就職につなげる取組を実施します。

#### 2 地域と学校の連携強化

生徒が積極的に地域の行事へ参加したり、地域の方々が学校行事に参加するなどして、地域と学校が双方向の関わりをもつ体制を構築することを目指し、地域と連携した活動を実施します。

#### 3 地域活性の拠点化

地元企業や地域の方々との協働、模擬会社の運営への参画などにより、起業意識を醸成し、こうした取組をもとに、学校及び地域の特色を広く県内外に発信するなど、生徒の活動を地域活性化につなげます。

### 事業実施校について

5月に指定した事業実施校は、単独での実施が9校、連携実施が3件となっています。

実施校の中には、本事業の前身「オンリーワンスクール・ステップアップ事業」からの継続指定となった学校もあり、さらに発展した取組が計画されています。各校の取組におけるテーマは、次のとおりです。

- 新発田南、新発田農業、新発田商業  
「地域活性化プロジェクト 芝TAC」
- 長岡農業、長岡工業、長岡商業  
「緩やかな連携から強い絆へ」  
～長岡CAT第3のステージ～
- 栃尾  
「地域とともに進める学校づくり」  
～将来の自己実現を目指して～
- 新潟県央工業、三条商業、加茂農林  
「県央地域に最新未来都市を創造する  
地域活性化プロジェクト」  
～レトロフューチャーから  
リアルフューチャーへ～
- 吉田  
「燕市の明るい未来を担う人材の育成」
- 小千谷西  
「地域の未来を切り拓く人材育成」  
～地元とのコラボレーションによる  
「オヂヤモデル」の構築～
- 塩沢商工  
「塩沢商工が創造する  
南魚沼活性化プロジェクト」
- 十日町総合  
「希望を胸に未来へ羽ばたけ十総生」  
～地元企業での就業体験をとおして  
地域を支える人材を育成～
- 柏崎工業  
「工業高校の特色を活かしたキャリア  
教育と防災・減災教育の推進」

○ 高田農業

「地域と連携した商品開発をとおした  
6次産業化の推進」

○ 上越総合技術

「上越地域から活力を！」  
～地域が生徒を育て  
生徒が地域を支える～

○ 海洋

「水産・漁業経営を創造する  
水産専門人材の育成」

### 今年度の取組

今年度は7月から取組が始まりました。

今回は、地域や地元企業との連携を進める  
6校の取組について紹介します。

#### 1 新潟県央工業高校、三条商業高校、 加茂農林高校

専門高校3校が、それぞれの得意分野を生かして連携を図り、三条市の商店街で開催される「三条マルシェ」に参加しています。今後は、3校で開催する独自イベントも計画しています。

高校生の視点で、  
地域活性につなげる  
取組を企画し、地域  
との連携を強めてい  
きます。



【三条マルシェへの出店】

#### 2 吉田高校

高校生が地域の活動に積極的に参画し  
地域社会の一員として  
の自覚をもつこと  
を目標にしています。



【地域イベントへの参加】

市内で開催される  
イベント「酒吞童子行列」に、今年度はおよそ30人の生徒が運営スタッフとして企画段階から関わりました。

観光協会や商工会の方々との協働を、地域社会を支える人材の育成につなげていきます。

#### 3 塩沢商工高校

工業科・商業科の多くの生徒が、地域の事業所等でインターンシップを実施するとともに、地域のイベントにも参加しています。

昨年度入学生から、建設・土木系科目を選択できるようになり、授業では地元建設業協会の技術者から直接指導を受ける機会を設けています。



【技術者からの指導】

地元企業等との  
連携により、就業  
への意識を高め、  
地域産業を支える  
人材育成を進めて  
いきます。

#### 4 海洋高校

地元漁業の維持・発展に向け、  
生徒と漁師の方が一緒に船に乗り、  
直接、地元の漁法について  
指導を受けてい



【地元漁師との作業】

ます。新たな挑戦として、今年から淡水魚の  
チョウザメの養殖を始めました。数年後にキ  
ャビアが取れるよう、現在飼育中です。また、  
平成25年のHACCP(※1)認証取得に続き、  
ハラール(※2)認証取得も目指しています。

地元からの支援を受け、実践的な取組を展開し、幅広く水産業に関わる人材の育成につなげていきます。

※1 HACCPとは、国際的に認められている衛生管理の手法のひとつ

※2 ハラール(HALAL)とは、海外への輸出も視野に入れた国際的な食品等の製造基準

### おわりに

本号で紹介した活動のほかにも、特色ある取組が行われています。高等学校教育課の下記ホームページ内に活動概要へのリンクを用意していますので、どうぞ御覧ください。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kotogakko/>